



2016～2017年度
茅ヶ崎中央ロータリークラブ
会 長 方 針

第33代会長 藤原琢也



スローガン 「ロータリーの原点を見つめ直そう！」

先輩諸兄が築き上げた32年の伝統を継承し、新たな時代に向けて"魅力あるクラブ運営"を遂行しながら、茅ヶ崎中央ロータリークラブ第33代会長として、一年間"勇往邁進"して職務を全うして参りたいと考えております。会員家族皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

今年度はロータリークラブの原点である「職業奉仕」に着目し、クラブ内の卓話と政財界から外部卓話者を招き、感銘と刺激を受ける例会作りと新会員をお招きするアピールとして著名なゲストもお呼びしたいと思っております。

2016～2017年度R I ジョン・ジャーム会長も「ロータリーの未来を担う若者たちとの協力が不可欠である」と唱えております。メンバーが一丸となり創立35周年に向けて会員増強目標の60名体制を達成しましょう。

1989年に姉妹締結した「台北ノースゲートRC」の創立30周年記念式典を会員家族皆様でお祝いをして、更なる国際親善の輪を広げましょう。

E P P 委員会活動も最終年度を迎えます。委員会を中心にメンバー全員で今までの検証と今後の方向性を検討したいと思っております。

最後になりますが、今年度の各委員会・各同好会において「親睦」と「友情」の輪をなお一層深められる様な活動を展開して頂き、素晴らしい一年になります様、ご協力を宜しくお願い致します。

《2016年～2017年度年間事業計画》

1. 職業奉仕部門事業
2. クラブ奉仕部門事業
3. 会員増強部門事業
4. 奉仕プロジェクト部門事業
5. ロータリー情報部門事業
6. E P P 委員会事業
7. クラブ戦略委員会事業
8. 第2780地区第4グループ「IM」への参画
9. 地区出向者への支援
10. 台北ノースゲートRC創立30周年記念式典・ホームステイ（台北 8月）
11. R I 国際大会（ジョージア州アトランタ 6/10～14）への参画
12. R I 会長賞に挑戦

幹 事

松 岡 慶 純

我がクラブの良いところを更に伸ばし、課題を少しでも克服できるよう会長方針に沿って縁の下の力持ちとなれるよう会の運営に努めて参ります。

会場監督

委員長 大 村 浪 雄
委員 神 尾 元 洋

出来れば、食事にこだわりたいと思いましたが、やはり予算的な問題やラスカの会場ではラスカの食堂を使わないと支度・片付けが大変となり、無理なようです。

例会場では、秩序有る運営を行いたく、卓話者の講話中や会議進行中に大声や音を出す迷惑な行為がある場合は会場より退場を願います。

職業奉仕委員会

委員長 前 川 義 憲
委員 峯 山 文 明

「ロータリーの発展には、会員が、課題と機会に何よりも高潔さをもって取り組まなければならない」(ジャームR I会長)、「今年度は、ロータリーの原点、職業奉仕を見つめ直そう」(藤原会長)とのスローガンのもと、外部卓話者の招へい、炉辺会合などを通じて、他の奉仕団体にはない、ロータリーの金看板といわれる「職業奉仕」を勉強したいと思います。

クラブ奉仕委員会

理 事 倉 知 克 則

一人が100歩前進するのではなく100人が1歩前進するがごとく委員会全員で楽しくクラブを盛り上げていきたいと思えます。当クラブの会員でよかった、入って良かったというクラブにしたいと思えます。そして、増強につなげていきたいと思っています。

プログラム委員長 野 崎 幸 夫

年間をとおして外部卓話者、各委員会に多くの例会を担当していただき、クラブ協議会や炉辺会合をもってクラブ運営が円滑に且つ楽しく行われるよう努めます。

親睦委員長 田 中 重 光

ロータリーの原点である「親睦と奉仕」、この両輪の1つである親睦を委員みんなで盛り上げて、クラブの団結力アップに努めます。今年度の親睦委員はベテランから新会員まで幅広い構成になっていますので総理(会長)のもと総活躍委員会でよろしく願います。

ソングリーダー 倉澤 条 太 スマイルリーダー 長 田 洋 二
 出席リーダー 松 本 学
 委 員 阿波連 教 智 小 山 博 樹 松 井 昭 彦 峰 絵 里 子
 小 川 一 雄 清 野 克 人 関 野 智 玲 内 田 誼 郎

《行事予定》 浜降祭 花火大会 年次総会 クリスマス 創立記念 お花見 最終例会
 7/18 8/6 12/2 12/16 2/17 4/7 6/30

友好クラブ委員長 山 崎 正 三
 委 員 佐々木 保 博

松江しんじ湖ロータリークラブと2009年11月友好クラブ締結以来、今日まで良好な関係を維持しております。今年度は、お互い周年事業はありませんが、引き続き良好な関係を維持していきたいと思ひます。小人数でも相互訪問を実行したいと思ひます。

ソングリーダー 倉澤 条 太

- ・ロータリーソング全種類（CDにあるもの）を歌うようにする。
- ・指揮の練習会を行い、個性を磨き委員全員レベルアップする。
- ・事前に日程の割当を決める。担当者が欠席する時は連絡を取り合い、例会に穴を空けないようにする。
- ・♪大きな声で気持ち良く歌いましょう♪

会員増強委員会

理 事 木 村 康 治

簡素かつ、平易な週報作成を念頭に置きながら、当クラブの特色、魅力を広く内外に発信することにより、意欲ある仲間の加入を推進していきたいと思ひます。

会員増強委員長 相 馬 秀 幸
 委 員 池 亀 武 士 熊 沢 信 行

- ・藤原会長が示された55名体制を必ず実現出来るように仲間の増強を図りたいと思ひます。
- ・クラブの仲間のみんなの意識をもっと高めるように活動します。
- ・私自身、前年度は5名の推薦をし、3名の仲間を増やせるように活動しますので、クラブの仲間にも1名は候補者の推薦をして頂けるように働きかけます。
- ・今までの候補者、若い経営者、女性等、色々な方面に目を向けて仲間の増強をしていきたいと思ひます。

クラブ広報委員長 湯 山 文 夫
 委 員 本 間 多 佳 泰 中 川 信 義
 山 田 悦 子

藤原会長の所信に沿ひ、昨年同様に外部の方や、当日参加出来なかったメンバーが見ても卓話の内容がわかるような形にまとめ、速やかに配信するように努力いたします。

会員選考・職業分類委員長 沼上憲雄

委員 赤間浩正

- ・**会員選考** 新会員の入会おおいに歓迎すべきクラブの状況であっても、クラブ入会手順に従い、資格、人格、職業及び、社会的地位、一般適性の見地より、特に出席に注意し面談審査したうえで理事会に推挙します。
- ・**職業分類** 現在の職業分類表、精査、分類します。

奉仕プロジェクト委員会

理事 三澤 護

- ・地域社会に根差し体を使った奉仕活動が、市民や他クラブとの合同も視野に入れた活動が出来ればと考えます。
- ・環境問題、貧困、恐怖、医療、親善などを念頭に置いた奉仕活動を行いたいと考えます。

社会奉仕委員長 山口 洋一郎

委員 石田 忠勝 森下 行由

岡崎 将剛

茅ヶ崎市内の2つの市民団体の下記の活動を支援していくことを方針とする。

①新春凧揚げ大会実行委員会（市民で構成）の新春凧揚げ大会への参加・支援

昨年度からの継続事業として

- ・2017年1月2・3日の凧揚げ大会への人的協力、資金援助
- ・公共イメージの向上の絵を描いたクラブの凧を製作し、当日に展示または揚げる。

②NPO法人ゆいの活動への協力

かつての自然豊かな砂浜を取り戻したいと活動しているNPOの「里浜みどりのプロジェクト2016」に参加し、人的協力をする。

国際奉仕委員長 嗟峨野 貴 央

委員 加藤 順一 丸山 孝明

高橋 功

- ・当クラブの国際奉仕活動において、窓口及び調整役となる。
- ・姉妹クラブとして台湾北門RC30周年式典に、1人でも多くの茅ヶ崎中央メンバーとその家族を動員して参加する。
- ・一昨年より続いている、フィリピンの小学校への奉仕事業を援助や寄贈といった形に捕われず、地域社会に貢献する団体と連携して国際奉仕に努める。

ロータリー情報委員会

理事 山本泰然

ロータリー情報委員会としては、ロータリー研究会の円滑な運営のサポート、及び、財団・米山への会員の理解を深め、出来る限り協力していただくよう努めてまいります。

研修委員長 當間安弘
委員 水口学一

既存のロータリー研究会を、組織としてバックアップすることにより、新会員が少しでも早く会員と親睦を深め、かつ、ロータリークラブについての学びの機会となるようにサポートしていきます。ロータリー研究会の設営・案内・記録を担当する。また、新会員が入会した際に、スポンサーや会長幹事等と研修を実施します。

当クラブの活動をトピックス形式でWEB掲載する事により広く学びの場を提供して参ります。また、写真・記事に関しては事業担当者・事業参加者の方に発信内容を作成していただきます。

財団委員長・米山奨学委員長 堀川正夫(兼)
財団委員 城田安正 山口 健
米山奨学委員 鈴木和男

会員の皆様に、財団・米山について理解を深めていただき、財団寄付：200ドル、米山奨学寄付：2万円を目標に活動したいと存じます。

会員の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

クラブ戦略委員会

委員長 池亀武士

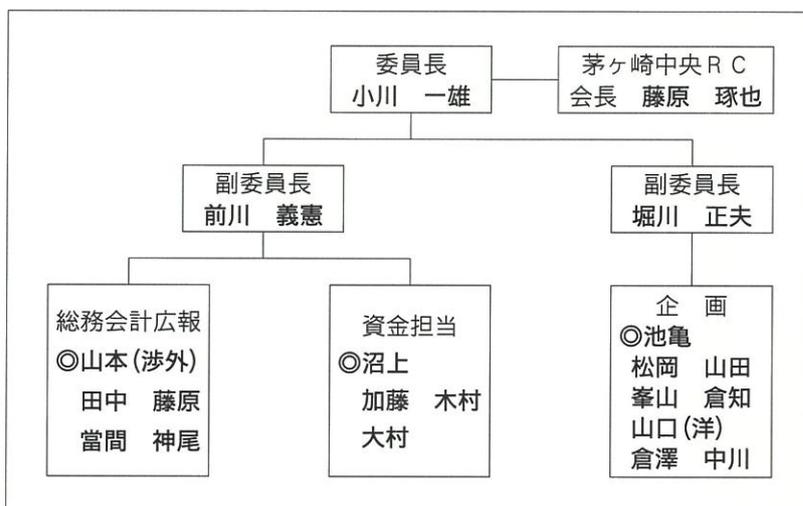
三年に一度のR Iによる規定審議会も終わり決議案が発表されました、大きく変わろうとしているロータリーの決議案発表でしたが戦略委員会として今後の茅ヶ崎中央RCがどう対処していくか、ロータリークラブはクラブが基本と言われているように会員全員でクラブフォーラム、クラブ協議会をとうして理事会に提案して行きたいと思えます。

委員 藤原琢也 神尾元洋 加藤順一 倉知克則
松岡慶純 峰山文明 野崎幸夫 大村浪雄
當間安弘 山口洋一郎

- ・パキスタン家庭健康教育プログラム最終年に当たり、計画の推進・運営を支え、協力機関に説明と理解・協力を求め、各方面に働きかけをし理解を求めていく。
- ・昨年度、毎日新聞・神奈川版やロータリーの友4月号に4ページに渡り掲載されたように、広報にも力を注ぎたい。
- ・会計的には今年度で終了。(8月100万送金)

実質的には、2014年7月から2017年12月までがプログラム期間であり、最終経過報告が届くまでは早くても3ヶ月以上かかり、成果の確認の為現地訪問・NRSP関係者(レディスヘルスワーカー指導者及び優秀レディスヘルスワーカー)の表彰・実証報告まで考えると、次年度まで委員会活動は継続していく。

- ・本プログラム終了後に国連大学(港区青山)の国際会議に「家庭健康教育プログラム」の政策提案と「世界家庭教育機構」の創設のため実証報告を基に推進するかどうか、AMD Aを含め、議論を重ねたい。



・〈国内の協力機関〉

外務省・厚生労働省・国連人口基金・パキスタン大使・国会議員・国際医療センター・国際ロータリー日本事務局・公益財団法人ロータリー米山奨学会・公益財団法人ロータリー日本財団・松江しんじ湖ロータリークラブ・AMD A

・〈国外の協力機関〉

駐パキスタン日本大使・駐パキスタン日本総領事・パキスタンポリオ撲滅対策担当ファルーフ首相補佐官・アジスメモン国際ロータリーパキスタンポリオ撲滅委員長・台北北門扶輪社・NRSP

ミスッターズ 運営計画

長 田 洋 二
山 口 洋一郎
嵯峨野 貴 央
小 山 博 樹

クラブゴルフ同好会も最近の若い会員及びご夫人の参加により盛りあがってまいりました。今年度は、開催企画、運営方法などを計画し、より楽しく親睦を深めてまいります。

1. 年間計画

- ・クラブコンペ回数：年4回

市民ゴルフ大会—7月11日（月）湘南カントリーゴルフクラブ

秋季 —9月（土）

総会日 —12月2日（金）

花見時期 —4月（土）

- ・第4グループ 6クラブ懇親ゴルフ大会—担当：長田
- ・第2780地区ゴルフ大会

3. 運営方法

- ・段取り、記録は同好会が担当。

会計：嵯峨野

記録：山口

- ・当日運営は前回優勝者、ブービー者が担当

4. 女性賞を設けるなどして、よりご夫人の参加者を増やし一層盛り上げる。